

2007(平成19)年1月11日の「日米合意」に基づき「米軍再編に係る訓練移転」として、嘉手納、岩国、三沢の米軍基地の訓練が新田原自衛隊基地に「移転」され、自衛隊と米軍との共同訓練が始まり、「緊急時使用」の対象基地にも指定されました。また新田原基地では、米軍の要請に基づく滑走路の補強や200名の米軍兵士を収容できる兵舎の建設も進んでいます。

新田原基地のみならず、今年12月には、陸上自衛隊霧島演習場で12年ぶりとなる米海兵隊も参加する日米共同訓練が行われることも最近判明しました。

沖縄・普天間基地返還問題と絡んで、新田原基地の米軍基地化がますます進むことが懸念されます。

しかし、このような現状が、そもそも宮崎県民にもよく知られていません。

沖縄をはじめ米軍基地を抱える地域では、騒音や米兵の犯罪、墜落等さまざまな被害、人権侵害が発生しています。地元県民として全国と宮崎で進行している現状を理解し、全国各地の米軍基地の被害実態やさまざまな課題、原因を知り、米軍を地元で受け入れることの意味を考えたいと思います。



会場地図



★駐車場あります★

宮崎市霧島 1-1-1 TEL0985-31-2000



- バス**
- デパート前より花殿町下車(10分) 徒歩1分
 - 宮崎空港よりリムジンバスにて橋通3丁目下車(25分)
- タクシー**
- JR 宮崎駅(西口)より10分
 - JR 宮崎神宮駅より10分
 - 宮崎空港より25分
 - 宮交シティより15分